

2026年2月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



2026年3月2日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしましたが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

株三越伊勢丹 店舗	前年比	4月－2月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	117.4%	100.9%
三越日本橋本店 店頭	104.4%	104.6%
三越銀座店	100.0%	98.6%
伊勢丹立川店	96.0%	98.2%
伊勢丹浦和店	93.9%	97.1%



	前年比	4月－2月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	109.5%	101.0%

グループ百貨店事業会社	前年比	4月－2月累計
札幌丸井三越	94.9%	95.2%
函館丸井今井	97.3%	92.6%
仙台三越	99.8%	96.5%
新潟三越伊勢丹	107.8%	100.7%
静岡伊勢丹	99.4%	96.2%
名古屋三越	95.0%	95.6%
広島三越	91.4%	88.2%
高松三越	100.5%	96.5%
松山三越	96.8%	88.8%
岩田屋三越	103.2%	99.0%

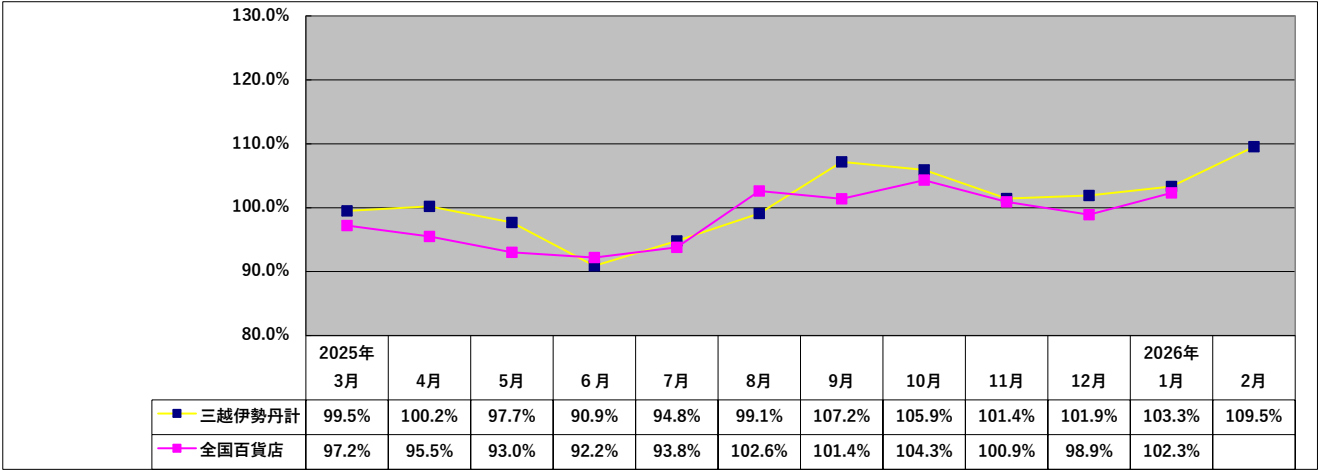


	前年比	4月－2月累計
国内グループ百貨店 計 ②	99.7%	97.0%

	前年比	4月－2月累計
国内百貨店 計 (①＋②)	106.3%	99.6%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店（日本百貨店協会発表）]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

国内顧客・海外顧客ともに計画を上回る実績。丹青会・逸品会は過去最高売上を記録。

- お客様ご招待会(丹青会：本年2/6(金)～8(日)、前年1/31(金)～2/2(日))、春節休暇期間（本年2/15(日)～23(月)、前年1/28(火)～2/4(火)）の月ずれもあり、(株)三越伊勢丹が109.5%、国内百貨店計では106.3%と、1月に続き好調を継続。
- 国内識別顧客の売上高は前年対比で二桁伸長を継続。伊勢丹新宿本店で開催した丹青会では、初日の売上高が50億円を超え、当社史上最高の単日売上を更新した。人とデジタルの力による利用拡大・生涯顧客化の取り組みが、マクロ経済環境による追い風を最大化させている。
- 海外顧客売上高は、海外顧客向けアプリや海外外商といった当社CRMの効果もあり、中国本土・香港の渡航自粛の影響をその他の地域の顧客の大きな伸長がカバーし、通期計画達成に向けて順調に進捗。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684
 【同 IR担当】 TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-7577-7727/080-2082-2777
 【個人株主の方はこちら】 0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時